

証券コード5471

DAIDO STEEL GROUP
Beyond the Special

第93期第2四半期 (中間)報告書

(平成28年4月 1日から)
(平成28年9月30日まで)

 **大同特殊鋼株式会社**

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第93期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の事業の状況等につきましてご報告申し上げます。

事業の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の継続を背景に個人消費が持ち直しつつあるものの、企業の設備投資は、円高の進展や新興国経済の減速による企業収益の悪化を受けて回復ペースが鈍化するなど一部に弱さも見られ、全体としては横ばいの状況が続きました。海外経済は、米国は企業の設備投資に弱い動きがみられるものの、雇用拡大を背景に個人消費は堅調に推移しました。欧州は6月の英国国民投票でのEU離脱選択の影響が懸念されたものの、大きな変動は見られず緩やかな回復が継続しました。中国は政府による景気対策の効果がみられるものの、成長鈍化傾向が継続しました。

このような経済環境の中、特殊鋼の主要需要先である自動車産業に関しましては、北米・中国での販売好調を受け底堅く推移しました。他方、原油価格の低迷から石油掘削関連需要等は低迷しました。当社の主要原材料である鉄スクラップおよびニッケル価格は、中国経済減速等を背景に下落したため、当社の販売価格も前年同期比で低下しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比208億22百万円減収の2,130億10百万円となりました。経常利益につきましては、前年同期比24億8百万円減益の90億23百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比33億26百万円増益の53億63百万円となりました。

中間配当金につきましては、1株につき4円とさせていただきました。

なお、通期(平成29年3月期)の連結業績予想につきましては、次のとおり前回(平成28年4月28日)発表の業績予想を修正しております。

平成29年3月期の連結業績予想

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
平成28年3月期(実績)		460,577	24,432	25,108	6,746
平成29年 3月期	前回(平成28年4月28日) 発表予想	450,000	22,000	23,000	15,000
	今回(平成28年10月31日) 発表予想	435,000	21,000	21,000	13,500

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント業績は、以下のとおりです。

特殊鋼鋼材

構造用鋼は、主要需要先である自動車の北米・中国販売が好調に推移したこと等から、数量が前年同期比で増加しました。工具鋼は、中国経済減速にともなう海外需要の減少等で数量が前年同期比で減少しました。主要原材料である鉄スクラップ価格は、昨年夏場以降、中国が安価な鉄鋼中間製品を周辺アジア諸国に輸出していることを背景に、前年同期比で低下しました。これにともない、販売価格は前年同期比で低下しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の特殊鋼鋼材部門の売上高は、原材料価格の下落にともなう販売価格の低下により前年同期比 9.1%減少の 780 億 81 百万円、営業利益は数量増が寄与し前年同期比 5 億 23 百万円増益の 26 億 6 百万円となりました。

機能材料・磁性材料

ステンレス製品は、パソコン販売低迷によるHDD(ハードディスクドライブ)需要減がありました。自動車、半導体向けが堅調で、数量は前年同期比で微減にとどまりました。また、原材料であるニッケル価格の下落にともない、販売価格は低下しました。高合金製品は、リードフレーム用素材の在庫調整が終了したこと等から、前年同期比で数量が増加しました。磁石製品は、EPS(電動パワーステアリング)向けを中心に数量が増加しました。粉末製品は海外自動車向けの需要が回復し、数量が増加しました。チタン製品は、医療向けが堅調に推移し、売上高は、前年同期並みとなりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の機能材料・磁性材料部門の売上高は、原材料価格の下落にともなう販売価格の低下により前年同期比 11.9%減少の 711 億 22 百万円、営業利益は数量増、内容構成良化等が寄与し前年同期比 12 億 24 百万円増益の 74 億 95 百万円となりました。

自動車部品・産業機械部品

自由鍛造品は、原油価格低迷を背景に掘削・石油プラント関連の需要が減少していることから、売上高は、前年同期比で減少しました。型鍛造品は、鉄スクラップ価格等の下落にともなう販売単価の低下等により売上高は、前年同期比で減少しました。エンジンバルブ部品は、北米自動車販売が好調を維持し、売上高は、前年同期比で横ばいとなりました。精密鋳造品は、ターボ関連製品の需要拡大基調が継続し、数量は前年同期比で増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の自動車部品・産業機械部品部門の売上高は、前年同期比5.5%減少の466億71百万円、営業利益は前年同期比23億65百万円減益の16億10百万円となりました。

エンジニアリング

一部製品の海外向け売上が好調であったものの、全体としては売上案件が若干減少し、当第2四半期連結累計期間のエンジニアリング部門の売上高は、前年同期比13.1%減少の114億50百万円、営業利益は前年同期比6億92百万円減益の3億30百万円となりました。

流通・サービス

大同特殊鋼（上海）有限公司を新たに連結対象としたこと等から、当第2四半期連結累計期間の流通・サービス部門の売上高は、前年同期比23.2%増加の56億84百万円となりました。営業利益は前年同期比1億90百万円増益の8億17百万円となりました。

当社グループのセグメント別売上高

セグメント区分	第92期上半期 (平成27/4-9)		第92期下半期 (平成27/10-28/3)		第93期上半期 (平成28/4-9)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
特殊鋼鋼材	85,931	36.8	84,581	37.3	78,081	36.6
機能材料・ 磁性材料	80,703	34.5	74,547	32.9	71,122	33.4
自動車部品・ 産業機械部品	49,403	21.1	50,275	22.2	46,671	21.9
エンジニアリング	13,180	5.6	12,923	5.7	11,450	5.4
流通・サービス	4,613	2.0	4,416	1.9	5,684	2.7
合計	233,832	100.0	226,745	100.0	213,010	100.0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

対処すべき課題

当社は本年8月、創業100周年を迎えました。これを機に経営理念・行動指針を一新し、新たなグループ経営理念を『素材の可能性を追求し、人と社会の未来を支え続けます』と決めました。また、初めてグループロゴ「DAIDO STEEL GROUP Beyond the Special」を制定しました。海外も含めたグループとしての求心力を高めることで、より一層のグループシナジーを追求してまいります。

当社グループを取り巻く中長期の事業環境として、主要需要先の自動車市場は新興国を中心に今後も拡大すると想定しております。同時に地球温暖化対策として年々強化される二酸化炭素排出規制へ対応するため、内燃機関の燃費向上、軽量化、電動化等のための技術開発が一層進められると想定しております。また、資源・エネルギー関連需要については、新興国の経済発展にともない中長期に拡大すると想定しております。このような環境・変化の中で、当社グループには今まで以上に高い耐熱性、耐食性、信頼性を持ちつつ、高い加工性も備えた特殊鋼が求められていると考えております。

また、企業活動がグローバルに進展を続ける中で、当社グループも今まで以上に海外市場での供給体制が求められています。

当社グループでは、これらの経営環境の見直し・変化に対応するため、昨年5月に、2017年度までを実行期間とする中期経営計画を策定しております。次の100年も世界の発展に貢献できる特殊鋼メーカーを目指し、以下の重点施策を実行してまいります。

①お客様との共創

世の中が必要とするイノベーションを、お客様と一体となって産み出しております。お客様とより密接なコミュニケーションをとれる営業体制へ組織改編を行い、情報収集能力を高め、当社グループ内の商品群および技術力を余すところなく提供できる体制へ変革し、当社グループの商品ラインナップや素材技術とお客様の加工技術を高度に融合させてまいります。

例えば、型鍛造品事業では新型熱間高速横型鍛造機を活用し、お客様のモノづくりと融合した商品開発を進めてまいります。自動車エンジンバルブ事業におきましては、材料と加工技術の組み合わせにより、さまざまなニーズに対応してまいります。こうしたお客様との共創を通じて、トータルソリューションを提供してまいります。

②成長領域への注力

今後大きく成長が見込まれる分野において、市場の発展を支えることで社会に貢献してまいります。これまでに培ってきた幅広い特殊鋼先端技術力をさらに磨き上げ、新しい特殊鋼を産み続けてまいります。

例えば、拡大が期待される自動車用ターボ向けには、薄肉・複雑形状を得意とする精密鑄造製品をはじめとして、耐熱、耐食などのニーズに対応すべくさまざまな素材・部材の拡大を進めてまいります。磁石事業におきましては、大きく成長すると見込まれる車載分野を中心に、市場の拡大を支えてまいります。今年は、ハイブリッド自動車の主機モーター用に世界で初めて重希土類完全フリー熱間加工ネオジム磁石を実用化いたしました。高合金製品・自由鍛造品におきましては、渋川工場に世界最大級の大型真空誘導溶解炉（VIM）を設置いたしました。航空機、重電、石油・ガス掘削など中長期での成長が期待できる市場に、最先端の特殊鋼を提供してまいります。

③QCD競争力の強化

特殊鋼で世界に貢献するための土台として、世界で戦えるQCD（品質、コスト、納期対応力）競争力をさらに強化してまいります。溶解プロセスの最適化など、製造プロセスの更なる高度化を追求し、品質、コスト、納期対応力のすべての点で、より

競争力を高めてまいります。新たに、型鍛造品の製造拠点をタイに、また、エンジンバルブの製造拠点をメキシコに設けるなど、グローバルにサプライチェーンを強化し、必要とされる場所で商品を提供できる体制を整えてまいります。

④企業基盤の強化

上記①から③の施策を着実に実行していくために、企業活動の基盤強化をさらに推し進めてまいります。そのために、昨年から社外取締役を増員して取締役会監督機能を強化し、同時に迅速な意思決定を可能にするために執行役員制を導入しております。これにより、経営の透明性を担保してまいります。

また、刻々と変化するビジネス環境に効果的に対応するために、企業活動の根源である人材の多様化が必要と考えております。特に今後は少子高齢化、人口減による労働力人口の減少が懸念され、優秀な人材の確保が難しくなっていくことから、「ダイバーシティ（多様性）推進プロジェクト」を立ち上げております。これにより、女性・外国人など多様な人材が活躍できる職場環境づくりを進めてまいります。

当社グループに与えられた使命は、より進化した製品や技術の開発を通して世界をより良くすることに貢献することと考えております。この使命を果たし続けるため、グループ一丸となって持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長 石黒 武

四半期連結貸借対照表 (平成27年9月30日現在)

当第2四半期連結会計期間末

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	249,440	流 動 負 債	150,830
現金及び預金	34,927	支払手形及び買掛金	61,922
受取手形及び売掛金	95,817	電子記録債務	7,684
電子記録債権	5,174	短期借入金	32,320
たな卸資産	104,298	1年内償還予定の社債	20,000
そ の 他	9,392	未払法人税等	2,885
貸倒引当金	△169	賞与引当金	6,361
		その他の引当金	504
		そ の 他	19,151
固 定 資 産	317,999	固 定 負 債	128,574
有形固定資産	188,130	社 債	20,000
建物及び構築物 (純額)	64,248	長期借入金	73,114
機械装置及び運搬具 (純額)	76,534	その他の引当金	2,395
そ の 他 (純額)	47,347	退職給付に係る負債	8,166
		そ の 他	24,898
無形固定資産	2,755	負 債 合 計	279,405
の れ ん	88	(純資産の部)	
そ の 他	2,667	株 主 資 本	218,023
投資その他の資産	127,113	資 本 金	37,172
投資有価証券	80,392	資本剰余金	28,437
退職給付に係る資産	39,488	利益剰余金	152,802
そ の 他	7,368	自 己 株 式	△388
貸倒引当金	△135	その他の包括利益累計額	32,231
		その他有価証券評価差額金	19,515
		繰延ヘッジ損益	△3
		土地再評価差額金	1,758
		為替換算調整勘定	3,122
		退職給付に係る調整累計額	7,839
		非支配株主持分	37,779
		純 資 産 合 計	288,034
資 産 合 計	567,439	負 債 純 資 産 合 計	567,439

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)

当第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		233,832
売 上 原 価		197,833
売上総利益		35,998
販売費及び一般管理費		25,241
営業利益		10,757
営業外収益		
受 取 利 息	77	
受 取 配 当 金	1,147	
持分法による投資利益	330	
為 替 差 益	82	
そ の 他	1,126	2,764
営業外費用		
支 払 利 息	683	
環境対策引当金繰入額	632	
固 定 資 産 除 却 損	342	
そ の 他	431	2,089
経常利益		11,431
特別利益		
投資有価証券売却益	1,224	1,224
特別損失		
ソフトウェア開発中止に伴う損失	5,579	
投資有価証券評価損	567	6,147
税金等調整前四半期純利益		6,509
法人税、住民税及び事業税	3,284	
法人税等調整額	△445	2,839
四半期純利益		3,669
非支配株主に帰属する四半期純利益		1,632
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,037

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当社グループの主要な事業内容

セグメント区分	主要な事業内容
特殊鋼鋼材	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車・産業機械・電気機械向け部品用材料、建設用材料、工具鋼・金型用材料 ●特殊鋼鋼材加工、流通 ●原材料販売 ●運輸、物流
機能材料・磁性材料	<ul style="list-style-type: none"> ●ステンレス・高合金製品、電気・電子部品用材料 ●磁材製品 (OA・FA用モーター、自動車用メーター・センサー、計測機器用部品等) ●粉末製品 (HEV用磁性粉末等) ●チタン材料製品 (医療用チタン合金、形状記憶合金等) ●溶接用材料
自動車部品・産業機械部品	<ul style="list-style-type: none"> ●型鍛造品・熱間精密鍛造品・鋼機製品 (自動車・ベアリング向け部品等) ●自由鍛造品 (船舶・産業機械・電機・鉄鋼・化工機・石油掘削用部品、宇宙・航空機用部品) ●鋳鋼品 (鉄道用マンガンレール、自動車・産業機械・電機・各種炉用部品、高級鋳鋼品等) ●精密鋳造品 (自動車・産業機械・電機・通信機器用部品等) ●製材用帯鋸 ●エンジンバルブ ●圧縮機器・油圧機器・工作機械用部品
エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄鋼設備、各種工業炉およびその付帯設備、環境関連設備 (排水・排ガス・廃棄物等の処理設備)、工作機械等 ●機械設備の保守管理
流通・サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ会社製品の販売、福利厚生サービス、不動産・保険事業 ●ゴルフ場経営 ●分析事業、ソフトウェア外販事業

主要な営業所および工場等

本 社	名古屋市東区東桜一丁目1番10号	
東京本社	東京都港区港南一丁目6番35号	
支店・営業所	大阪支店 福岡営業所	大阪府中央区 福岡市中央区
工 場	知多、知多型鍛造、知多帯鋼 星崎 渋川 粉末 君津 王子	愛知県東海市 名古屋市南区 群馬県渋川市 名古屋市港区 千葉県君津市 東京都北区
テクノセンター	滝春 中津川 築地 川崎	名古屋市南区 岐阜県中津川市 名古屋市港区 川崎市川崎区
研究開発拠点	技術開発研究所	名古屋市南区

重要な子会社および関連会社の状況(平成28年9月30日現在)

①重要な子会社の状況

特殊鋼鋼材

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
大同興業株式会社 (名古屋市東区)	百万円 1,511	※ % 69.7	商事
大同DMソリューション株式会社 (大阪府大東市)	435	※ 96.2	特殊鋼鋼材の加工および販売 金型および金型部品の製造 および販売 鋼材および非鉄金属の熱 処理および表面処理
大同資材サービス株式会社 (名古屋市南区)	60	100.0	当社および子会社等への 諸資材の販売
大同テクニカ株式会社 (愛知県東海市)	40	100.0	鋼材の精整作業
大同エコメット株式会社 (愛知県東海市)	30	100.0	当社および子会社等から発 生する廃棄物のリサイクル 製鋼用原料・資材の製造 および販売
DAIDO PDM(THAILAND)CO., LTD. (タイ国チャチェンサオ県)	百万BAHT 257	※ 90.0	金型用鋼および工具鋼 プレートの加工および販売
天文大同特殊鋼股份有限公司 (台湾桃園市)	百万NT\$ 138	※ 73.4	金型用鋼および工具鋼 プレートの加工および販売
DAIDO AMISTAR(S)PTE.LTD. (シンガポール国)	千S\$ 3,545	※ 69.1	金型用鋼および工具鋼 プレートの加工および販売
DAIDO AMISTAR(M)SDN.BHD. (マレーシア国セランゴール州)	千RM 7,980	※ 89.6	金型用鋼および工具鋼 プレートの加工および販売

機能材料・磁性材料

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
日本精線株式会社 (大阪府中央区)	百万円 5,000	※ % 42.9	ステンレス鋼線および金属 繊維等の製造および販売
株式会社ダイドー電子 (岐阜県中津川市)	1,490	100.0	磁性材料および電子機器部 品の製造、加工および販売
下村特殊精工株式会社 (千葉県市川市)	297	※ 83.8	特殊鋼およびその他金属の 加工製品の製造および販売
インターメタリックス ジャパン株式会社 (岐阜県中津川市)	100	100.0	ネオジム焼結磁石の製造お よび販売
日星精工株式会社 (名古屋市南区)	80	100.0	ネジおよびボルトの製造 および販売
大同電工(蘇州)有限公司 (中国江蘇省)	千US\$ 21,000	※ 100.0	磁性材料および電子機器部 品の製造、加工および販売
THAI SEISEN CO., LTD. (タイ国サムットプラカーン県)	百万BAHT 320	※ 100.0	ステンレス鋼線およびダイヤ モンドダイスの製造および販売
Daido Electronics (Thailand) Co., Ltd. (タイ国アユタヤ県)	140	※ 100.0	磁性材料および電子機器部 品の製造、加工および販売

自動車部品・産業機械部品

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
フジオーゼックス株式会社 (静岡県菊川市)	百万円 3,018	※ % 51.7	エンジンバルブ等の製造 および販売
株式会社大同キャスティングス (名古屋市中港区)	2,215	100.0	铸造品および特殊鋼管 材の製造および販売
日本鍛工株式会社 (兵庫県尼崎市)	310	100.0	型鍛造品の製造および販売
東洋産業株式会社 (宮城県黒川郡大衡村)	160	100.0	型鍛造品の製造および販売
大同スターテクノ株式会社 (群馬県渋川市)	150	100.0	鍛鋼品の機械加工、精整 および熱処理等の請負
大同精密工業株式会社 (東京都豊島区)	90	※ 79.7	圧縮機部品、ターボ部品 およびカップリング等の 製造および販売
OHIO STAR FORGE CO. (米国オハイオ州)	千US\$ 26	100.0	型鍛造品の製造および販売
富士気門(広東)有限公司 (中国広東省)	百万円 64	※ 100.0	エンジンバルブ等の製造 および販売

エンジニアリング

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
大同マシナリー株式会社 (名古屋市中南区)	百万円 310	※ % 96.0	工作諸機械および各種機械の製 造および販売 機械設備の保守、点検および修理
大同環境エンジニアリング株式会社 (名古屋市中南区)	50	100.0	灰溶融炉設備および下 水汚泥処理設備の運転・ 保守業務請負
大同プラント工業株式会社 (名古屋市中南区)	36	64.3	工業炉の設計、製作および販売 工業炉の保守、点検および修理

流通・サービス

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
株式会社大同ライフサービス (名古屋市中南区)	百万円 490	% 100.0	当社および子会社等の福 利厚生施設の管理運用 不動産・土木建設・保険・ 印刷事業等
株式会社大同分析リサーチ (名古屋市中南区)	75	100.0	鉄鋼、製鋼、鋳物およびセ ラミックス等の分析・試験・ 調査業務の請負
株式会社スターインフォテック (名古屋市中東区)	45	100.0	情報通信機器によるシス テムの企画、設計、開発お よび保守運用受託
株式会社ライフサポート (名古屋市中南区)	10	※ 100.0	清掃業、警備業および給 食事業等
木曽駒高原観光開発株式会社 (長野県木曽郡木曽町)	10	※ 57.4	ゴルフ場の経営、別荘 地管理
大同特殊鋼(上海)有限公司 (中国上海市)	千US\$ 3,880	※ 100.0	輸出・輸入商事
Daido Steel(America)Inc. (米国イリノイ州)	US\$ 9	※ 100.0	輸出・輸入商事

(注) 1. ※印は、間接所有の株式を含みます。

2. 機能材料・磁性材料部門の日本精線株式会社は、出資比率が100分の50以下ではありますが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。

②重要な関連会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
東北特殊鋼株式会社 (宮城県柴田郡村田町)	百万円 827	% 10.0	高級特殊鋼および加工製品の製造および販売
理研製鋼株式会社 (東京都中央区)	485	38.7	特殊鋼二次製品、切削工具および工作・産業機械等の製造および販売
丸太運輸株式会社 (名古屋市瑞穂区)	100	41.3	運輸業、倉庫業、場内諸作業の請負業および土木建築請負業等
桜井興産株式会社 (名古屋市南区)	75	*43.3	金属製品の熱処理の請負
泉電気工業株式会社 (東京都墨田区)	70	40.0	電気工事の設計施工および自動制御盤等の設計製作
川一産業株式会社 (川崎市川崎区)	30	35.0	沿岸荷役、倉庫および運輸業

- (注) 1. *印は、間接所有の株式を含みます。
 2. 東北特殊鋼株式会社は、出資比率が100分の20未満ではありますが、実質的な影響力を持っているため関連会社としたものであります。なお、緊密な者または同意している者の出資比率は23.8%であります。

従業員の状況 (平成28年9月30日現在)

①当社グループの従業員数

セグメント区分	従業員数(名)
特殊鋼鋼材	3,259
機能材料・磁性材料	3,303
自動車部品・産業機械部品	2,749
エンジニアリング	675
流通・サービス	1,156
全社(共通)	432
合計	11,574

②当社の従業員数等

従業員数(名)	平均年齢(歳)	平均勤続年数(年)
3,286	38.8	17.4

株式に関する事項 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数 1,160,000,000株
 発行済株式の総数 434,487,693株
 株 主 数 22,952名

①大株主の状況

株 主 名	株式数(千株)	株式数比率(%)
新 日 鐵 住 金 株 式 会 社	31,009	7.13
明 治 安 田 生 命 保 険 相 互 会 社	20,759	4.77
日 本 ト ラ ス テ ィ ・ サ ー ビ ス 信託銀行株式会社(信託口)	17,956	4.13
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	15,543	3.57
日 本 発 條 株 式 会 社	14,497	3.33
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	14,058	3.23
本 田 技 研 工 業 株 式 会 社	13,053	3.00
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信託銀行株式会社(信託口)	9,772	2.24
ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	8,690	2.00
株 式 会 社 デ ン ソ ー	8,000	1.84

(注) 自己株式は、上記「大株主の状況」から除いております。

②所有者別株式分布状況

所 有 者 区 分	株式数(千株)	所有割合(%)
金 融 機 関	170,133	39.16
国 内 法 人	133,639	30.76
外 国 人	57,294	13.19
個 人 ・ そ の 他	53,928	12.41
証 券 会 社	2,112	0.48
自 己 株 式	17,378	4.00

取締役および監査役 (平成28年9月30日現在)

代表取締役会長	嶋尾	正
代表取締役社長	石黒	武
代表取締役副社長	岡部	道生
代表取締役副社長	西村	司
取締役	宮嶋	晃
取締役	立花	一人
取締役	辻本	敏
取締役	今井	正
取締役	種村	均
常勤監査役	古池	俊典
常勤監査役	徳岡	重信
監査役	小澤	祐吉

- (注) 1. 今井正氏および種村均氏は、社外取締役です。
2. 徳岡重信氏および小澤祐吉氏は、社外監査役です。
3. 今井正氏、種村均氏、徳岡重信氏および小澤祐吉氏は、東京証券取引所および名古屋証券取引所の定めによる独立役員です。

執行役員 (平成28年9月30日現在)

社長執行役員	石黒	武*	執行役員	天野	肇
副社長執行役員	岡部	道生*	執行役員	森	義昭
副社長執行役員	西村	司*	執行役員	吉永	祐孝
常務執行役員	宮嶋	晃*	執行役員	神谷	祐司
常務執行役員	高橋	元	執行役員	羽生田	智紀
常務執行役員	立花	一人*	執行役員	関	公彦
常務執行役員	辻本	敏*	執行役員	松井	宏司
常務執行役員	志村	進	執行役員	川西	邦仁
常務執行役員	武藤	大	執行役員	竹鶴	隆昭
常務執行役員	平林	一彦	執行役員	清水	哲也

(注) *印は、取締役を兼務する者を示します。

当社は、インターネット上にホームページを開設し、企業情報提供による知名度・理解度向上、社外との情報交換を促進するとともに、調達・販売・技術のグローバルなコミュニケーションの場として、さまざまな情報をご案内しております。(http://www.daido.co.jp/)

株式についてのご案内

- ・事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ・定時株主総会 6月
- ・基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
中間配当金 9月30日
期末配当金 3月31日
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。)
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- ・同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
- ・郵便物の送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 土日・休日を除く
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- ・公告方法 電子公告(当社ホームページに掲載)
【アドレス】<http://www.daido.co.jp/koukoku/>
※事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

(お知らせ)

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増請求等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金のお支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金受取方法のお取扱いについて
従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様の保有しているすべての銘柄の配当金のお受取りや、証券会社等の口座でも配当金のお受取りが可能となります。確実に配当金をお受取りいただくためにも、これらの振込みによる配当金のお受取りをお勧めします。詳しくはお取引証券会社等にお問合せください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

